

米山工業(株)が「想像」を「創造」します!

「iPhone4ジャケットの 新たな可能性に挑戦!」

私たちが「想像」したのは、まったく新しい iPhone4ジャケットです。
よくあるジャケットは、ほとんどが樹脂成型されたもので、せっかく薄型のiPhone4のシルエットをわざわざ無くしてしまう残念なものでした。



本業の金属加工で、ジャケットは作れないのかと、早速精度調査を行い、仮型を作製して出来たプロトタイプから、余分なものを全て無くしたら、このような形状になったのでした。
しかも出来るだけ薄く、軽くするため、いくつかの素材を試した結果、「Titanium」が選定され、板厚は強度ギリギリの 0.5mmで決まりました。
まさしく業界最薄のiPhone4ジャケット「Hard Times Titanium」の誕生です。

こうして始まった、新しいiPhone4ジャケットの最大の特徴は、取りつけた時のグリップ性にあります。

グリップしているのはiPhone4の4か所コーナーのみです。
これは仮型での実験で、側面アンテナ部位を覆ってしまうと、電波が極端にダウンしてしまう為、悩んだ末、最小限の取付抵抗だけを残した結果が4か所コーナーでグリップすることを可能にしました。
さらに外れてしまうのを防ぐため、4か所コーナーの充電コネクタ取付側を内側に曲げることで、より位置精度を向上させています。
残りの2コーナーも、わずかですが、内側ヘミングを残す事で、より確実なグリップが出来るようになりました。
取りつけた時に「パチッ」とはまり込むのはこの為です。



形状は本業のプレス成型加工と、ハンドワークによる仕上げで加工しました。
しかし表面をどのように見せたらよいのか? と成りの燕市から「みかき」という技術を施してもらい、少し表情を付けてみました。
チタンの「みかき」は難度高! です。最高の技術で、「光沢」「半光沢」「エッチング」を使って仕上げてみました。
田上町には塗装をお願いしました。
内側にグリップ向上と、傷防止の「樹脂コーティング」を、表面には焼き付けクリア塗装で、表面硬化と光沢を施してもらいました。

パッケージングと、ロゴは地元三条でお願いしたもので、
私たちが納得するまで、こだわって創りました。

各分野のプロが 私たちの商品に命を吹き込んだ瞬間でした!
「どうも ありがとう」

こうして「創造」した「Hard Times Titanium」は、新たなステージへ!

ノバルティエとしての可能性があります。
形状のみの提供を考えているのです。最近思うのですが、
このジャケットのデザインって、けっこう好みありすぎでしょ!
1/1000の表面だけをたくさん持っていて、みんなほしいものが違うのです。
だから、販売価格は高くなっちゃいますが、
デザインをユーザー様でこだわってみたらどうでしょうか?
ここ新潟県「県央」地域は、このような要望にこたえてくれる
メーカーがたくさんあるんです!
「ぜひ あなたの感性を注入してみませんか!？」

それから「色」も、付けてみよーな?
現在トライ中! ちょっとだけ右に添付します。

あらためて 私たちが「想像」を「創造」します!

ご意見、ご要望、ユーザー仕様等 承ります。

米山工業株式会社

〒955-0051 新潟県三条市鶴田1-7-90

TEL 0256-38-5251

E-mail kichi-don@ginzado.ne.jp

URL <http://www.yoneyama-industry.jimdo.com>

担当 開発部長 米山 敏史

